

# 令和2年度 千葉市・大学連絡会議 アフターコロナ時代におけるひとづくりについて

# 目 次

- 1 千葉市における新型コロナウイルス対策
- 2 アフターコロナ時代における教育
- 3 アフターコロナ時代に求められる働き方

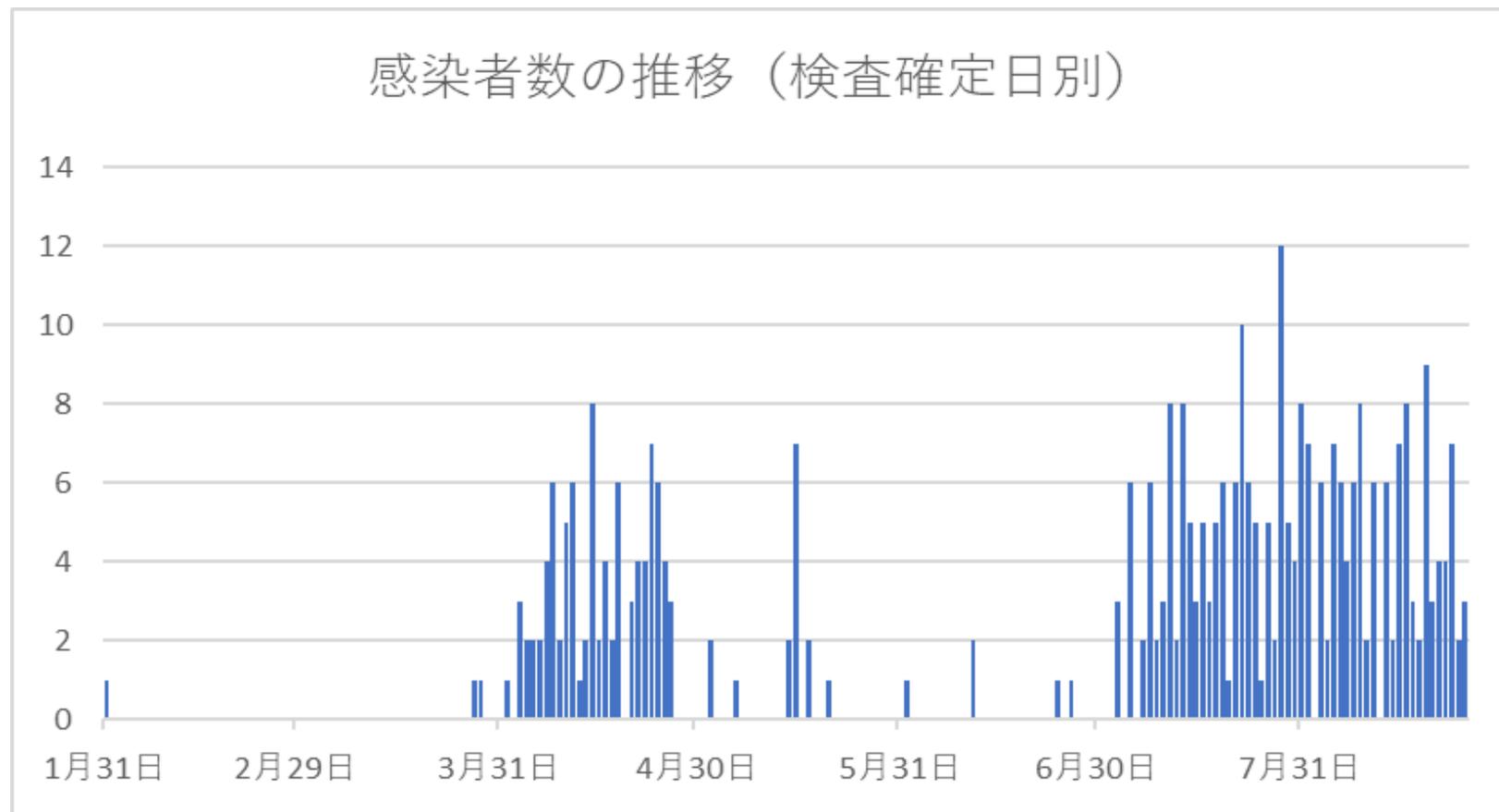
# 1 千葉市における新型コロナウイルス対策について

## (1)市内の感染症患者の発生状況(令和2年8月25日時点)

380名

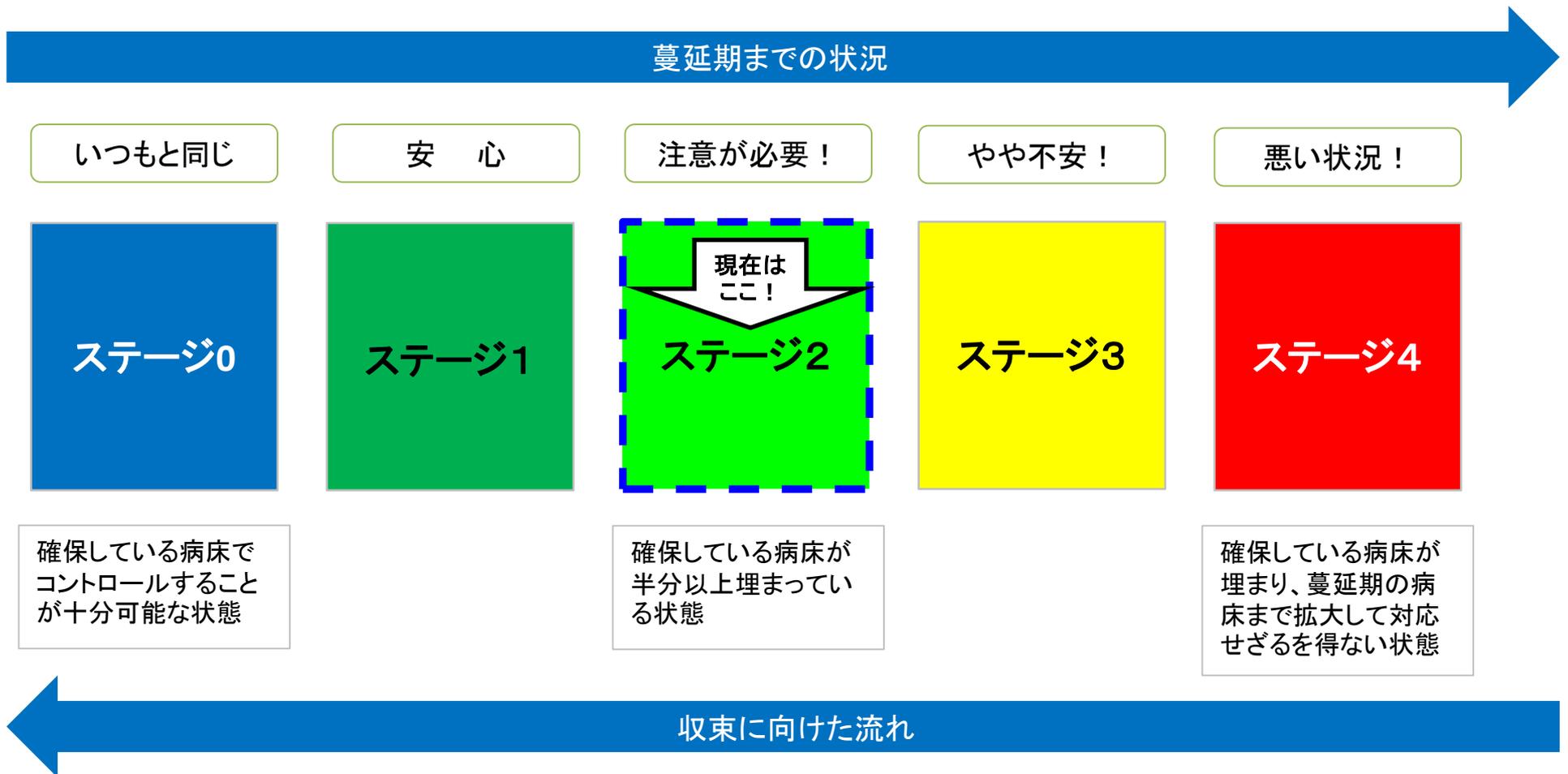
(患者数322名、無症状病原体保有者数32名、市外患者26名)

(入院中28名、入院調整中0名、退院248名、死亡6名、ホテル療養中9名、療養終了63名)



# 1 千葉市における新型コロナウイルス対策について

## (2) 病床数から見た新型コロナ対応における市内の医療の状況



### 【今後の第2波への対応】

注意が必要なステージ2に入り、感染者数の動向などから、再び、感染拡大が予想される場合には、在宅勤務や外出自粛なども含めて、強い行動変容を求めます！

## (3) 初期の対応

### 市立小・中学校、高等学校の臨時休校

- ・小学校1～4年生及び特別支援学級の児童の学校での受入
- ・市立特別支援学校の開所

### 保育園等における4月入所選考で内定した児童の登園

- ・実際に登園を開始する日を遅らせることが可能
- ・就労先からの要請等により一時的に育児休業が延長となる場合は、内定の取消としない



2020年3月19日 萩生田文科大臣の視察

### 窓口に来なくてもできる手続き・届出や申請の期限を延長する手続き一覧の作成

- ・郵送、電話、電子申請等で行える手続き等の一覧を作成  
(転出届、証明書の発行、国民健康保険の脱退手続等)



新型コロナウイルス対策を契機とした **ちばし チェンジ 宣言!**

## (4)ちばしチェンジ宣言

新型コロナウイルス対策を契機とした

# ちばし チェンジ 宣言！

背景

新型コロナウイルスの感染拡大



接触機会削減の必要性

方向性

この危機を、社会を変えるチャンスに

- 市役所が変わる！ ➡ 行かなくていい、待たなくていい市役所へ
- ➡ やり取りは遠隔（リモート）で
- 教育が変わる！ ➡ いつでもどこでも学べる環境を
- 企業が変わる！ ➡ テレワーク、IoTなどで生産性向上

宣言

今こそ、1人1人、みんなが意識と行動の変革を！

## ○市民総合窓口ファストレーンの創設

→転入・転出届などの手続きで、**WEB**による事前申請を優先して受付し、待ち時間を短縮

## ○市民総合窓口の交付番号モニターをYouTubeで配信

→番号札の呼び出し状況や混雑状況を  
**WEB**で確認することが可能に



## ○各種手続きの郵送化

→児童扶養手当などの手続きについて、**郵送**での申請や受取りを可能に

# 1 千葉市における新型コロナウイルス対策について

## (5)新型コロナウイルス下で市民生活を送るための道しるべ

### 人との接触を8割減らす、10のポイント

緊急事態宣言の中、誰もが感染するリスク、誰でも感染させるリスクがあります。  
新型コロナウイルス感染症から、あなたと身近な人の命を守れるよう、日常生活を見直してみましょう。

<b>1</b> ビデオ通話で オンライン帰省 	<b>2</b> スーパーは1人 または少人数で すいている時間に 	<b>3</b> ジョギングは 少人数で 公園はすいた時間、 場所を選ぶ 
<b>4</b> 待てる買い物は 通販で 	<b>5</b> 飲み会は オンラインで 	<b>6</b> 診療は遠隔診療 定期受診は間隔を調整 
<b>7</b> 筋トレやヨガは 自宅で動画を活用 	<b>8</b> 飲食は 持ち帰り、 宅配も 	<b>9</b> 仕事は在宅勤務 通勤は医療・インフラ・ 物流など社会機能維持 のために 
<b>10</b> 会話は マスクをつけて 	<b>3つの密を 避けましょう</b> 1. 換気の悪い密閉空間 2. 多数が集まる密集場所 3. 間近で会話や発声をする密接場面	
		<b>手洗い・ 咳エチケット・ 換気や、健康管理 も、同様に重要です。</b>

# 1 千葉市における新型コロナウイルス対策について

## (6) 千葉市が実施している各種支援事業等

### 千葉市コロナ追跡サービス

QRコードを活用して、新型コロナウイルス感染者と接触した疑いのある方に早期に注意喚起することにより行動変容を促し、新型コロナウイルスの感染拡大を防止

### 理美容店利用促進

市内理美容店での消費を喚起するため、割引料金の助成、感染拡大防止のための対策費支援を実施

### 宿泊施設利用促進

市内宿泊施設に対し、千葉や房総をPRするプランの販売を促進

### テナント支援協力金・支援金

休業要請などにより影響を受けた店舗の家賃を助成

### 千葉市新型コロナウイルス感染症対策取組宣言の店

感染防止対策として取り組む項目を届け出た千葉市内に所在する店舗等に対して、市民の皆様が安心してご利用いただけるよう取組宣言の店ステッカーの提供や市ホームページに店舗名を掲載



## (7) 新型コロナウイルスにより顕在化した都市のリスクと今後の変化

### 顕在化したリスク

- 1 「過密」都市の脆弱性  
人口の集中、都市機能の集中、土地・空間利用の高度化すべてが感染リスクを増幅
- 2 グローバル経済の脆弱性  
グローバルサプライチェーンの分断による経済活動の停止・停滞

### 新型コロナウイルス感染症対策を契機に生じる変化

- 1 物理的距離(フィジカル・ディスタンス)の確保を前提とした行動様式へ  
・リモートワーク、遠隔学習、遠隔診療、EC、キャッシュレスなど
- 2 新たな行動様式に適合した空間利用(=集中から分散)へ  
・ゆとりある空間の価値が向上  
・オフィスのあり方の見直し  
・職住近接
- 3 サスビリティとレジリエンスがより重要なテーマに  
・グローバル経済 → 地域経済(サプライチェーン、「地産地消」etc.)、シェアリングエコノミー  
・エネルギーネットワークの強靱化

## 2 アフターコロナ時代における教育について

### (1) 骨太の方針「新たな日常の実現」

#### 「新たな日常」の実現：10年掛かる変革を一気に進める

主な施策項目について、ポストコロナ時代を見据えて年内に実行計画を作成し、断固たる意志を持って実行

#### 1. 「新たな日常」構築の原動力とデジタル化への集中投資・実装とその環境整備

～デジタルニューディール～

◆次世代型行政サービスの強力な推進

◆新しい働き方・暮らし方  
(少子化対策・女性活躍 等)

◆デジタルトランスフォーメーションの推進

◆変化を加速するための制度・慣行の見直し  
(書面・押印・対面主義からの脱却 等)

#### 2. 「新たな日常」が実現される地方創生

～多核連携型の国づくり、地域の活性化～

◆東京一極集中型から多核連携型の国づくり (スマートシティ 等)

◆地域の躍動につながる産業・社会の活性化 (観光、農林水産業、中堅・中小企業 等)

#### 3. 「人」・イノベーションへの投資の強化

－「新たな日常」を支える生産性向上  
～社会変革の推進力となる人材の育成、無形資産への投資を強かに推進

◆課題設定・解決力や創造力のある人材の育成 (教育改革、リカレント教育)

◆科学技術・イノベーションの加速

#### 4. 「新たな日常」を支える包摂的な社会の実現

～国民が誰も取り残されない包摂的な社会の実現～

◆「新たな日常」に向けた社会保障の構築

◆所得向上策の推進、格差拡大の防止  
(就職氷河期世代支援、最低賃金)

◆社会的連携や支え合いの醸成

#### 5. 新たな世界秩序の下での活力ある日本経済の実現

～国際秩序が大きく変化する中で戦略的に不可欠な存在へ～

◆自由で公正なルールに基づく国際経済体制

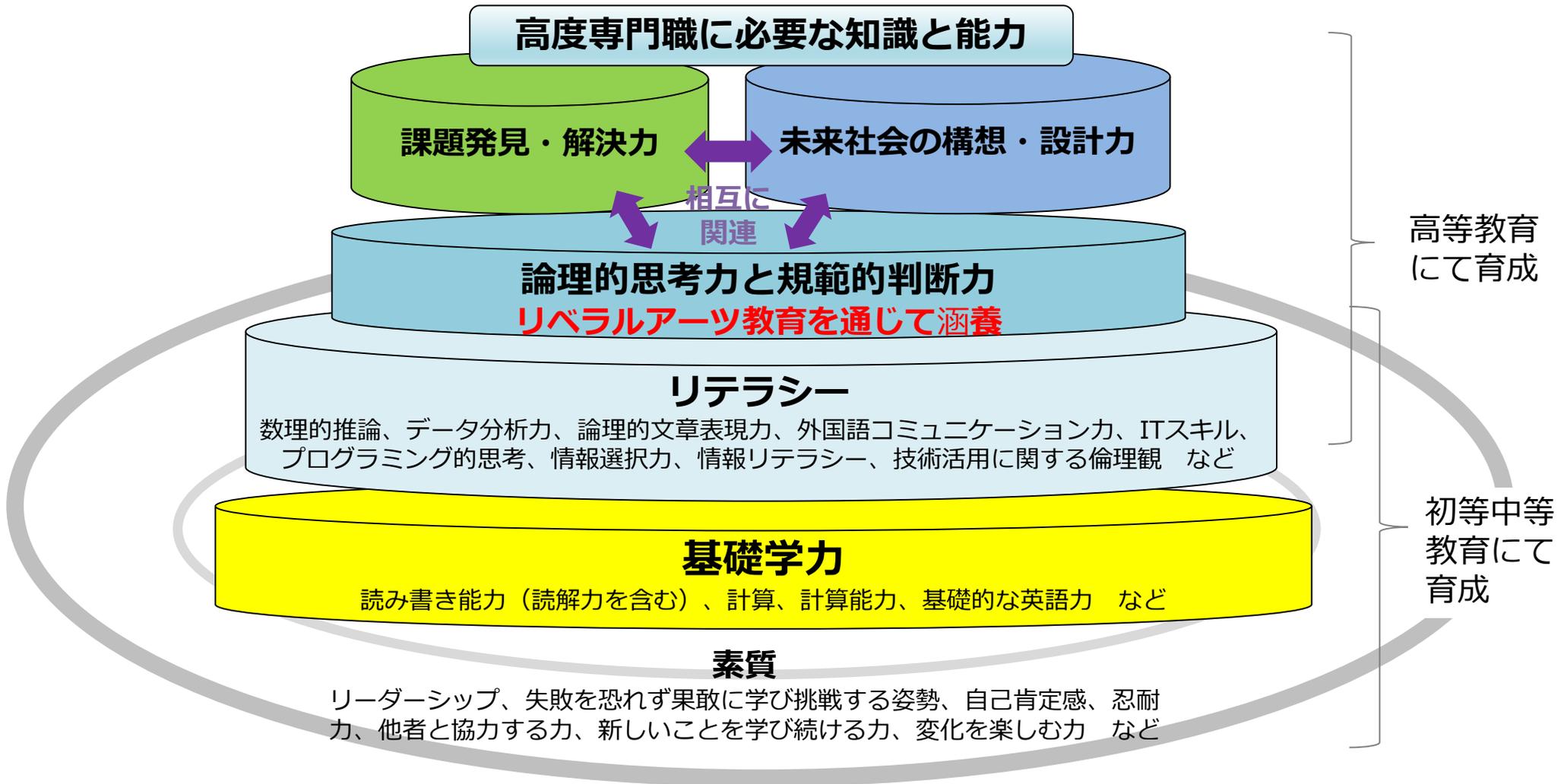
◆国際協調・連帯の強化を通じた新たな国際協力

◆サプライチェーンの多元化等を通じた強靱な経済・社会構造の構築

◆SDGsを中心とした環境・地球規模課題への貢献

## 2 アフターコロナ時代における教育について

### (2) Society 5.0に求められる能力と素質



## 2 アフターコロナ時代における教育について

### (3) GIGAスクール構想の実現

#### 教育的効果

GIGAスクール構想の実現により、これまでの教育実践と最先端のICTのベストミックスを図り、教師・児童生徒の力を最大限引き出す教育が実現する。

これまでの  
教育実践の蓄積

×

ICT

=

学習活動の一層の充実  
主体的・対話的で深い学びの視点  
からの授業改善

#### 「1人1台端末」ではない環境

一斉学習	・教師が大型提示装置等を用いて説明し、子供たちの興味関心意欲を高めることはできる
個別学習	・全員が同時に同じ内容を学習する(一人一人の理解度等に応じた学びは困難)
協働学習	・意見を発表する子供に限られる

学び  
の  
深化

学び  
の  
転換

#### 「1人1台端末」の環境

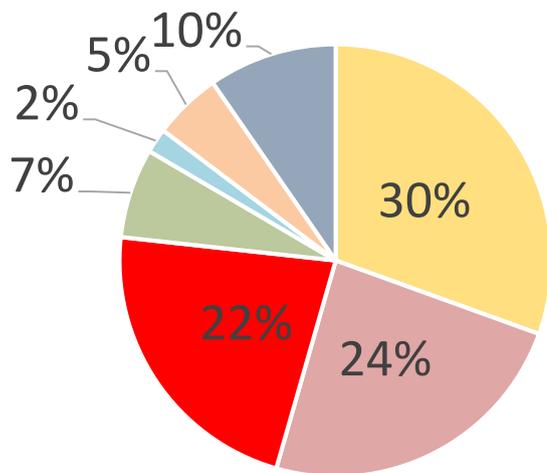
- ・教師は授業中でも一人一人の反応を把握できる
- ➡子供たち一人一人の反応を踏まえた、双方向型の一斉授業が可能に
- ・各人が同時に別々の内容を学習
- ・個々人の学習履歴を記録
- ➡一人一人の教育的ニーズや、学習状況に応じた個別学習が可能
- ・一人一人の考えをお互いリアルタイムで共有
- ・子供同士で双方向の意見交換・共同編集が可能に
- ➡各自の考えを即時に共有し、多様な意見にも即時に触れられる

### 3 アフターコロナ時代における働き方について

#### (1) 千葉市内企業の状況(アンケート調査2020年度上半期)

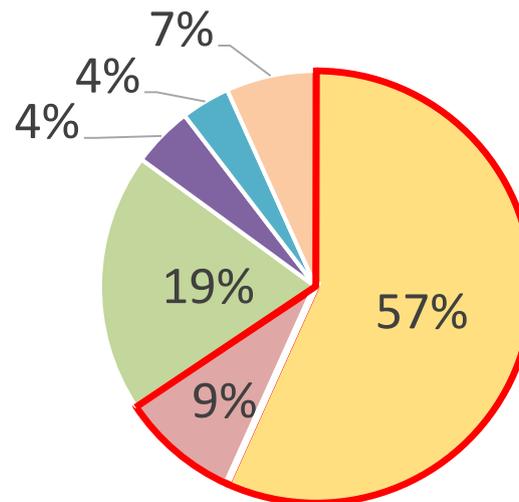
千葉市に本社を置く企業及び千葉市に事業所を置く企業郵送調査及びWEB調査  
 調査時期：2020年7月1日～8月6日 調査方法件数：2,000件 回収数682件

経営において強く意識するようになったこと



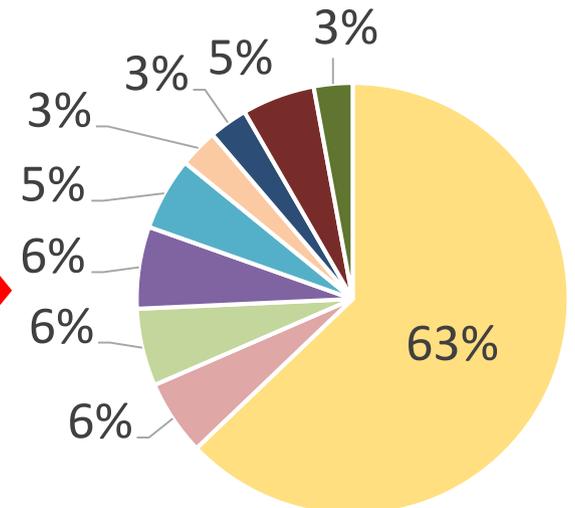
- 新たなニーズ、需要の獲得
- 採用や人員維持などの雇用面
- 勤務場所や時間にとらわれない働き方
- 事業承継やM&A、廃業
- サプライチェーンの見直し
- その他
- 無回答

テレワークへの取組み状況



- 実施する予定はない
- 今後、実施したい
- 新たに実施を始めた
- 以前から実施している
- 以前から実施しており、拡充した
- 無回答

テレワークを実施するにあたっての課題  
 や実施する予定がない理由



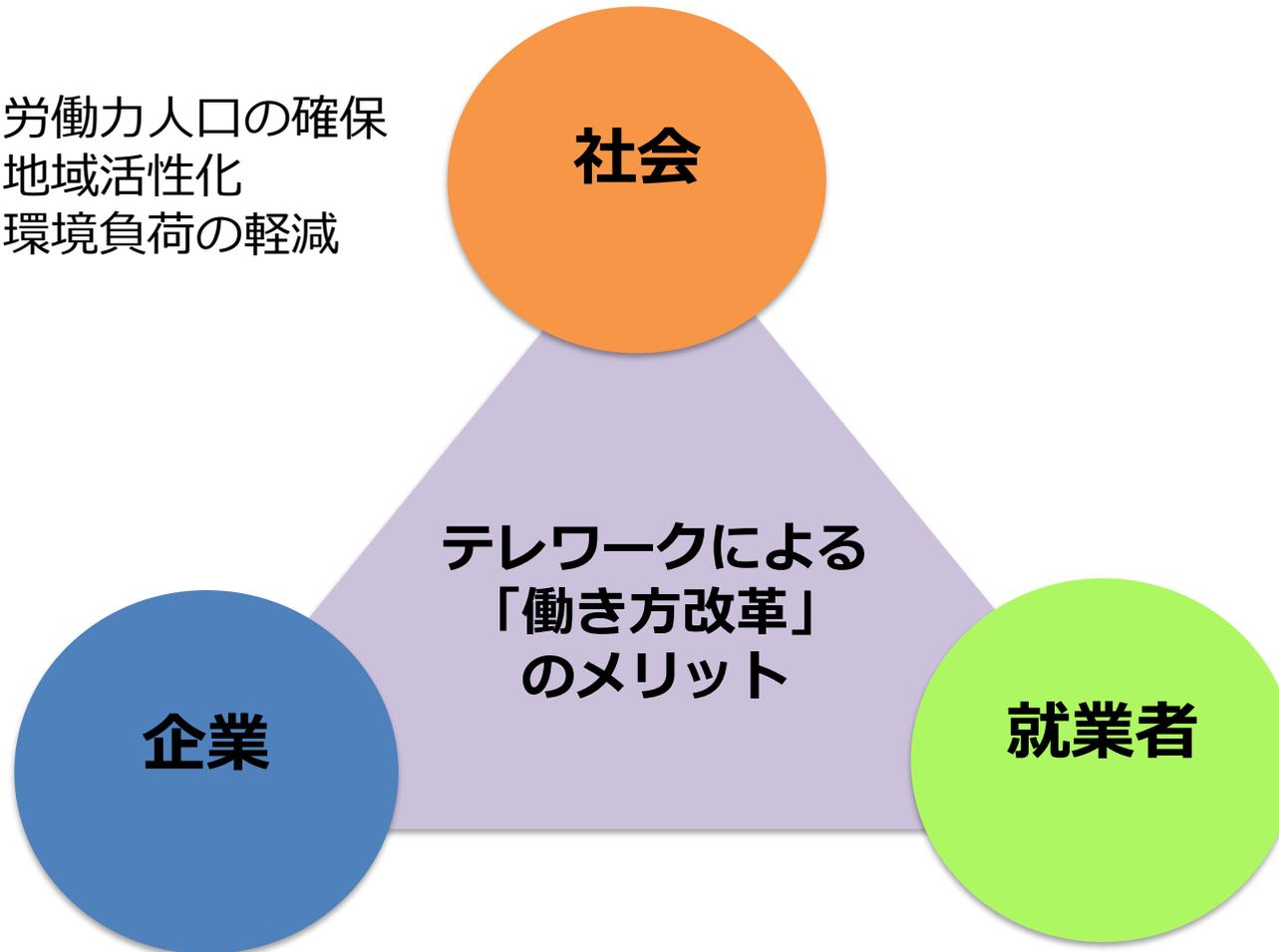
- テレワークが行える業務ではない
- 社内制度の整備に時間がかかる
- 情報インフラ環境の整備に時間がかかる
- 押印など電子媒体で完結しない業務がある
- 事務所に人がいないと不安
- 社内の情報伝達に支障が出る
- マネジメントするうえで不安
- その他
- 無回答

出典：千葉市企業動向調査第3回(2020年度上期)速報版より

# 3 アフターコロナ時代における働き方について

## (2) テレワークの推進

- 労働力人口の確保
- 地域活性化
- 環境負荷の軽減



- 生産性の向上
- 優秀な人材の確保・離職抑止
- コストの削減(ペーパーレス等)
- 事業継続性の確保(BCP)

- 多様で柔軟な働き方の確保(WLB)
- 仕事と育児・介護・治療の両立
- 通勤時間の削減

### 3 アフターコロナ時代における働き方について

#### (3) メンバーシップ型雇用からジョブ型雇用へ

##### 「メンバーシップ型」雇用

「人」を中心にして管理が行われ、「人」と「仕事」の結びつきはできるだけ自由に換えられるようにしておくもの。

##### 「ジョブ型」雇用

「仕事」をきちんと決めておいてそれに「人」を当てはめるもの。

出典:厚生労働省ホームページ [https://www.mhlw.go.jp/wp/hakusyo/roudou/14/dl/14-1-2\\_02.pdf](https://www.mhlw.go.jp/wp/hakusyo/roudou/14/dl/14-1-2_02.pdf) より

#### 考えられる特徴の比較

	メンバーシップ型雇用	ジョブ型雇用
雇用の考え方	人が主体	仕事为主体
仕事内容	総合的、全般的、曖昧	専門的、限定的、明確
雇用安定性	終身雇用	仕事が無くなれば解雇
報酬・待遇	年功序列、定期昇給、転勤	仕事内容や能力・経験で決定
教育・研修	全体研修やジョブローテーション	自発的に研鑽
採用方法	新卒採用	中途採用・経験者採用
採用タイミング	特定の時期に一括採用	随時・通年で採用
相性の良い志向性	ジェネラリスト	スペシャリスト